



## 2021年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月9日

上場会社名 オースジー株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 6136 URL [https://www.osg.co.jp/about\\_us/ir/](https://www.osg.co.jp/about_us/ir/)  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大沢 伸朗  
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 川村 淳一 (TEL) 0533-82-1113  
 四半期報告書提出予定日 2021年4月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年11月期第1四半期の連結業績(2020年12月1日～2021年2月28日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第1四半期	28,230	△2.2	2,298	△35.1	2,420	△32.2	1,492	△36.3
2020年11月期第1四半期	28,867	△8.7	3,538	△32.4	3,569	△35.7	2,343	△37.2

(注) 包括利益 2021年11月期第1四半期 3,732百万円(271.7%) 2020年11月期第1四半期 1,004百万円(△63.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第1四半期	15.31	15.15
2020年11月期第1四半期	24.10	23.85

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年11月期第1四半期	201,834	142,950	65.4
2020年11月期	200,112	140,179	64.6

(参考) 自己資本 2021年11月期第1四半期 132,087百万円 2020年11月期 129,338百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	—	11.00	—	11.00	22.00
2021年11月期	—	—	—	—	—
2021年11月期(予想)	—	11.00	—	13.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年11月期の連結業績予想(2020年12月1日～2021年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	56,000	1.3	5,000	△17.1	5,000	△16.2	3,100	△11.9	31.80
通期	115,000	10.2	11,500	37.0	11,500	28.5	7,500	33.0	76.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年11月期1Q	98,179,742株	2020年11月期	98,179,742株
② 期末自己株式数	2021年11月期1Q	659,409株	2020年11月期	729,381株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年11月期1Q	97,492,091株	2020年11月期1Q	97,228,484株

(注) 期末自己株式数には、オーエスジー社員持株会専用信託が保有する当社株式を含めております (2020年11月期697,400株、2021年11月期第1四半期626,900株)。また、同信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております (2020年11月期第1四半期888,950株、2021年11月期第1四半期655,500株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は四半期決算補足説明資料を作成しており、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(4) 販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、昨年発生した新型コロナウイルス感染症の世界的な流行の継続により、引き続き大きな影響を受けました。一時は新規感染者数が減少していき底を打ったようにも見えましたが、その後再拡大し、当期においても特に12月、1月と世界中で多くの新規感染者数を記録し、その経済活動に影響を与えました。国内においても同様の傾向を示しており、景気は一部の企業で改善するも新型コロナウイルス感染症の影響により再度緊急事態宣言が発令されるなど、景況は依然先行き不透明な状況となっております。一方で為替市場における主要通貨の動きは、前年同期と比較して米ドルは円高、ユーロ及び中国元は円安で推移しました。

当社グループにおきましては、前期の後半より業績は回復傾向にあるものの、その度合いは地域によって強弱があります。当社グループの主要な市場である自動車関連産業においても、主要国での自動車の月次生産台数は前年同期に近い水準まで回復してきておりますが、同じく主要市場である航空機関連産業は非常に厳しい状況が続いている等、まだら模様となっております。

以上の結果、売上高は28,230百万円（前年同期比2.2%減）、営業利益は2,298百万円（前年同期比35.1%減）、経常利益は2,420百万円（前年同期比32.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,492百万円（前年同期比36.3%減）となりました。また、海外売上高比率は前年同期と比較して増加し、62.9%（前年同期は60.5%）となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末（以下、「前期末」という）と比較して1,721百万円増加し、201,834百万円となりました。これは主に、当第1四半期連結会計期間より子会社2社を連結の範囲に含めたことにより関係会社株式（投資有価証券）が減少した一方で、受取手形及び売掛金、のれんが増加したことによるものであります。

負債は、前期末と比較して1,048百万円減少し、58,883百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前期末と比較して2,770百万円増加し、142,950百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は65.4%（前期末は64.6%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年11月期の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想については、2021年1月8日発表の予想数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	37,807	38,674
受取手形及び売掛金	19,733	21,520
有価証券	0	1
商品及び製品	29,239	28,411
仕掛品	5,464	6,176
原材料及び貯蔵品	7,321	7,379
その他	3,279	2,893
貸倒引当金	△155	△156
流動資産合計	102,691	104,900
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,685	24,883
機械装置及び運搬具（純額）	34,500	33,977
土地	14,995	15,725
その他（純額）	5,417	5,684
有形固定資産合計	79,599	80,271
無形固定資産		
のれん	4,273	5,146
その他	1,260	1,265
無形固定資産合計	5,533	6,412
投資その他の資産		
投資有価証券	6,182	4,374
その他	6,471	6,242
貸倒引当金	△366	△366
投資その他の資産合計	12,287	10,250
固定資産合計	97,420	96,934
資産合計	200,112	201,834

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,308	4,371
短期借入金	4,473	4,790
1年内返済予定の長期借入金	8,522	6,598
未払法人税等	630	1,363
賞与引当金	381	1,334
役員賞与引当金	146	67
その他	8,858	7,280
流動負債合計	27,323	25,806
固定負債		
社債	5,000	5,000
転換社債型新株予約権付社債	1,670	1,670
長期借入金	22,103	22,169
退職給付に係る負債	682	859
債務保証損失引当金	38	36
その他	3,115	3,342
固定負債合計	32,609	33,077
負債合計	59,932	58,883
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,223	12,223
資本剰余金	12,934	12,944
利益剰余金	111,594	112,078
自己株式	△1,442	△1,303
株主資本合計	135,309	135,942
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,105	1,089
繰延ヘッジ損益	0	△7
為替換算調整勘定	△7,076	△4,936
その他の包括利益累計額合計	△5,970	△3,854
新株予約権	13	—
非支配株主持分	10,828	10,862
純資産合計	140,179	142,950
負債純資産合計	200,112	201,834

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年2月28日)
売上高	28,867	28,230
売上原価	16,889	18,011
売上総利益	11,978	10,219
販売費及び一般管理費	8,439	7,920
営業利益	3,538	2,298
営業外収益		
受取利息	47	36
受取配当金	18	12
為替差益	—	42
補助金及び助成金	115	170
その他	217	167
営業外収益合計	398	430
営業外費用		
支払利息	42	64
売上割引	171	156
為替差損	64	—
その他	89	87
営業外費用合計	368	308
経常利益	3,569	2,420
税金等調整前四半期純利益	3,569	2,420
法人税、住民税及び事業税	1,047	1,156
法人税等調整額	60	△296
法人税等合計	1,108	859
四半期純利益	2,461	1,561
非支配株主に帰属する四半期純利益	118	68
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,343	1,492

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年2月28日)
四半期純利益	2,461	1,561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△630	△12
繰延ヘッジ損益	△0	△7
為替換算調整勘定	△826	2,192
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△1
その他の包括利益合計	△1,456	2,171
四半期包括利益	1,004	3,732
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,169	3,553
非支配株主に係る四半期包括利益	△164	179

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響の収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(従業員等に信託を通じて当社の株式を交付する取引)

当社は、当社従業員に対する当社の中長期的な企業価値向上へのインセンティブの付与を目的として、従業員持株会に信託を通じて当社の株式を交付する取引を行っております。

1 取引の概要

当社は、「オーエスジー社員持株会」(以下、「持株会」といいます。)に加入するすべての従業員を受益者とする「オーエスジー社員持株会専用信託」(以下、「従持信託」といいます。)を設定いたしました。従持信託は、5年間にわたり持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を取得し、持株会に売却を行うものであります。信託終了時に、株価の上昇により譲渡利益等が生じた場合には、受益者適格要件を満たす者に分配されます。株価の下落により譲渡損失等が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、金銭消費貸借契約の保証事項に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済することになっております。

2 信託に残存する当社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除きます。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度1,391百万円、697,400株、当第1四半期連結会計期間1,250百万円、626,900株であります。

3 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

前連結会計年度1,421百万円、当第1四半期連結会計期間1,278百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,505	5,750	5,496	6,115	28,867	—	28,867
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,452	103	24	523	5,103	△5,103	—
計	15,958	5,853	5,520	6,639	33,971	△5,103	28,867
セグメント利益	1,501	595	306	710	3,113	425	3,538

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間より、OSG BASS Holding GmbH等を株式を取得したこと及び重要性が増したことからより連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、「欧州・アフリカ」セグメントにおいて1,334百万円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年12月1日 至 2021年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,630	4,991	5,528	7,079	28,230	—	28,230
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,983	266	33	523	4,807	△4,807	—
計	14,613	5,258	5,562	7,603	33,038	△4,807	28,230
セグメント利益	636	717	272	949	2,575	△277	2,298

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間より、OSG EX-CELL-0 GmbHを重要性が増したことからより連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、「欧州・アフリカ」セグメントにおいて903百万円であります。

## (4) 販売の状況

(単位：百万円)

品 目 別		前第1四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年2月28日)
切削工具	ねじ切り工具	9,002	9,524
	ミーリングカッター	5,923	5,281
	その他切削工具	8,222	8,077
	計	23,148	22,883
転造工具		2,245	2,354
測定工具		461	373
その他	機械	1,149	956
	その他	1,864	1,663
	計	3,013	2,619
合 計		28,867	28,230